

～ 令和3年8月 大雨による災害対応 ～

■災害発生 令和3年8月大雨による被災 国道279号小赤川橋が落橋



令和3年8月、台風9号から変わった温帯低気圧により東北地方は大雨となり、青森県の国道279号において、むつ市と風間浦村境の小赤川橋が落橋した他、土砂崩れにより多数箇所での通行止となるなど甚大な被害が発生しました。(小赤川橋の復旧は青森県の要請を受け、国土交通省の権限代行事業による災害復旧事業となりました。)

令和3年8月10日 小赤川橋が落橋

■災害出動要請 ～応急組立橋の搬出～



運搬・架設方法打合せ



搬出状況



搬出完了

青森河川国道事務所の出動要請を受け、東北技術事務所では13日午後から現地向け応急組立橋の搬出を開始しました。

■緊急復旧 ～緊急輸送路の確保～



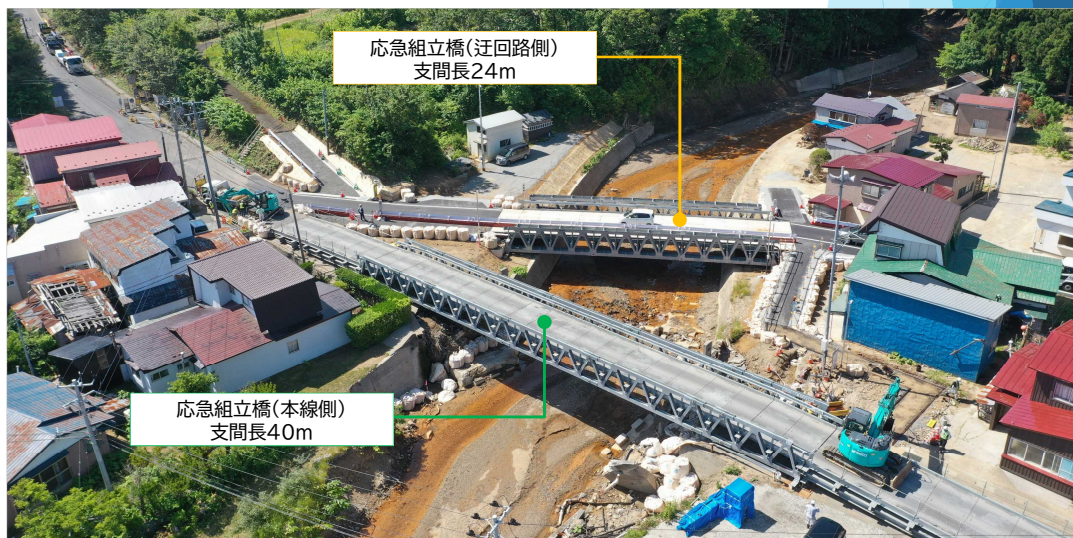
架設状況



設置完了

青森河川国道事務所の工事(24時間体制)により、17日16時から緊急車両の通行が可能となりました。

■本復旧作業の開始 ～迂回路の設置～



新橋設置が必要となる迂回路設置のため、青森河川国道事務所より東北技術事務所に応急組立橋の追加要請がありました。これを受け、東北技術事務所では令和4年4月18日から応急組立橋の搬出を開始し、青森河川国道事務所の迂回路工事により令和4年6月20日に迂回路への交通切替が実施されました。